

令和3年度全期 モニタリング評価表（北エリア）

和光市児童館及び学童クラブ一体型放課後対策事業指定管理者：社会福祉法人和光市社会福祉協議会

代表者氏名※

調査・評価者氏名

（※指定管理者のみ記載）

調査日時

2022年7月15日

評価項目⑤は対象事業に応じて選択

評価項目	個別項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者の満足度を把握し、自己評価を適切に行っているか。また、それらを反映させる仕組みを構築しているか。	3.21
	2 地域・施設の特性を考慮した運営を行っているか。	3.57
	3 個々の児童の年齢、発達状況などに対し、柔軟な運営を行っているか。	3.50
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケート結果を基に、児童館、学童クラブ、わこうっこクラブで運営改善策をまとめ、着実に取り組んでいる。学童クラブのアンケート結果は、丁寧にまとめられているが、施設により回収率に差が見られる。また、満足度は、9学童クラブ合同の数値となっている。学童クラブ全体の満足度を事業者として把握するためには適切だと思われるが、各学童クラブの評価や改善策に生かすためには、各学童クラブ毎の満足度を示すことが重要である。満足度は、北エリアと中央エリアに分けて、算出すべきである。満足度87.5を下回る項目については、各学童クラブで重点項目として位置づけ、検討してほしい。（北エリア全体） ・積極的に地域に関わり地域への愛着を培うというねらいに則って運営されている。児童が地域の方々と十分にふれあいができない状況ではあるが、職員がそれを補う努力を続けていることは高く評価できる。事業に対する理解が一層深められたと感じる。（北エリア全体） ・社会情勢の変化に応じて、各わこうっこクラブ会場、一体型施設、児童館等や隣接する学童クラブの環境を生かし、児童の放課後を豊かに過ごすための取組を進めている。（北エリア全体） ・学童クラブとわこうっこクラブの役割を十分に認識し、子どもの特性や特質を把握する努力を続け、支援に生かしている。役割の違いを保護者に正しく理解していただくよう取組を続けてほしい。（北エリア全体） ・収穫体験や地域共生社会の実現等地域とのつながりを大切にした運営が進められている。（北エリア全体） ・アンケート結果によると利用者の大部分が満足していると見受けられる（北エリア全体）。 ・アンケート回収率が低い施設は高い施設のやり方を取り入れる等、回収率向上を目指して欲しい（さざんか学童クラブ（保護者アンケート）、白子小わこうっこクラブ）。 ・利用者の声やアンケート結果により改善した事例があれば例示して欲しい。（北エリア全体） ・おおむね適切な取組が行われているが、高学年の要望をどのように把握し取り組んでいるか明確ではない（北エリアわこうっこクラブ全体） ・利用者の声を大切にし、改善を図っていることが分かる。（北エリア全体） 		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。また、必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	2.92
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.00
	3 市と事業者の備品が明確に区別されているか	3.00
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕については、別紙にて修繕日や内容、修理業者、金額が一覧表としてまとめられており、わかりやすい。修繕前後の状況を写真添付しておくといよい。（北エリア全体） 		

<ul style="list-style-type: none"> ・備品については、毎年度、時期を定め、点検が必要である。点検日や点検者、責任者の確認欄等を設け、適切な管理に努めてほしい。特に、数量の多いものは、使用時だけでなく、1か月に1回程度の確認が必要である。数量の多いものは補助簿を使用するなど工夫してほしい。(北エリア全体) ・第一種、第二種に分類し、備品台帳を作成している。購入年度や導入年度が、かなり幅広い年月に渡っていることが推察されるが、今後、購入、導入等をする備品は、わこうっこクラブ第二種備品のように購入年月日や金額、処分年月を記録できる管理が望ましい。購入時の写真を残しておく、担当者が入替っても把握しやすい。(北エリア全体) ・おおむね適切な備品管理と施設運営ができています。(北エリアわこうっこクラブ全体) 		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 個人情報の保護、施設の衛生管理や日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などが十分に考えられているか。	2.21
	2 防犯、防災対策や非常災害時等の危機管理体制が確立されているか。	3.21
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・日ごろから運営責任者等が職員に声をかけ、常に意識の高揚を図ってほしい。(北エリア全体) ・社会情勢の変化に応じて、施設の衛生管理に更に努めている点を評価する。児童の保健衛生意識醸成を引き続き支援してほしい。(北エリア全体) ・非常災害対策計画の作成とともに、職員が迅速な対応を進めることが出来るよう工夫を重ねている。BCP作成についても、危機管理体制構築への真摯な取組といえる。災害伝言ダイヤルや配信メール等複数の情報伝達手段を確保している点は評価できる。(北エリア全体) ・個人情報の取扱いは慎重に行って欲しい。(白子第二学童クラブ) ・悪天候時は一人帰り児童の保護者に連絡を取る等、緊急時の対応が適切に行われていた。(わこうっこクラブ全般) ・個人情報の取扱に関する研修等の対応は、どの程度の職員が受講し、法人として対応したのかをわかる形で報告してもらいたい。(法人) ・児童福祉施設の設置及び運営に関する基準第6条第2項や埼玉県児童福祉法施工条例第154条第2項に基づく避難及び消火訓練は少なくとも毎月1回は行わなければならないと定められていることに倣い、毎月1回以上の履行をしてください。(北エリア学童クラブ全体) 		
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 基準を満たす適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか。	2.92
	2 職員の心身ともに健康な状態で職務を遂行できるよう職場環境が整備されているか。	3.00
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか。また研修内容を関係職員と共有しているか。	3.21
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブの人員体制の確立に努めてほしい。(北エリア全体) ・研修への参加人数の偏りがやや見られる。研修会の定員や受講者の勤務経験等を踏まえて計画的に実施されていることと推察するが、オンラインでの研修は、各会場に勤務する職員が受講できるよう計画してほしい。OJTを通して、最新の情報を共有し、資質の向上に努めてほしい。(北エリア全体) ・条例上の基準に加え、各支援単位毎に1名の職員配置を指定管理者公募時に仕様書にて要求していたが、基準配置を確認する事が出来なかった学童クラブがあり、引き続き人材確保に努めてもらいたい。特に新倉学童クラブでは、在籍職員数が少なく、有給休暇の取得等に影響が出る事が懸念されるため、人材確保に努めていただきたい。(白子・白子第二・新倉・北原・下 		

<p>新倉学童クラブ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題発生時のフォローアップとしてすぐに社内研修や外部研修に参加して、再発防止対策がなされていた。(北エリア全体) ・基準以上の人数が配置されていた。(北エリアわこうっこクラブ全体) ・おおむね適切な取り組みが行われている。(北エリアわこうっこクラブ全体) 		
⑤児童館に関する事項	1 開館中児童厚生員の配置は行っているか。	3.71
	2 開催した事業数及び事業規模は適正か。	3.07
	3 施設間、地域団体や子育て支援団体等と連絡・連携が図られているか。	3.07
	4 子育てに悩む親への具体的な子育て相談を行っているか。	3.07
	5 施設及び事業に関する広報、情報提供は効果的か。	3.71
	6 年齢に合わせた事業が適切に行われているか。	3.07
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童厚生員の配置が適切に進められている。(新倉児童館、下新倉児童館) ・社会情勢の変化を踏まえて、多くの事業が開催され、内容についての的確に説明されている。コロナ禍ではあるが、地域団体や子育て支援団体等との連携にも努めている。(新倉児童館、下新倉児童館) ・「(5) 子育て支援に関する事業」については、両館とも、相談内容が丁寧に記録されており、真摯に対応していることをうかがわせる。(新倉児童館、下新倉児童館) ・特に、乳児、幼児及び保護者への事業が充実している。中学生、高校生年代の一層の利用が進むよう取り組んでほしい。(新倉児童館、下新倉児童館) ・児童館だよりや、HP、Twitter 等の SNS を活用し積極的な情報提供を行っている (新倉児童館・下新倉児童館) 		
⑥学童クラブ一休型放課後対策事業に関する事項(学童クラブ分)	1 開所中、基準を満たした支援員の人員体制及び専用区画を確保して支援しているか。	3.00
	2 年齢に合わせた保育は適切に行われているか。	3.14
	3 懇談会や面談を通じ、保護者と連絡・連携が図られているか。	3.57
	4 他の学童クラブ、児童館、学校、わこうっこクラブ等と連絡・連携が図られているか。	3.57
	5 通所時の学校への迎え及び降所児童の適正な送り出しについて、安全の確保に考慮し効果的に行われているか。	3.07
	6 補食、食育、アレルギー児対応、食中毒対応が適切に行われているか。	3.42
	7 利用料金の徴収について効果的になされているか。	3.35
	8 利用者の人権を遵守した対応が行われているか。	2.57
<p>【評価の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援員の人員体制の確保について、コロナ禍の対応を整えて、進めてほしい。(白子第二学童クラブ、新倉学童クラブ) ・年齢に応じた保育と個の発達の状況に併せた保育が両立するよう努めてほしい。(北エリア学童クラブ全体) ・密を避ける工夫を進めながら、保護者と連絡・連携に努めている。(北エリア学童クラブ全体) ・通所・降所の対応は学年や児童個々の状況を踏まえ適切に進められている。不審者対応、天候 		

の急変等、各会場での対応が求められる場合があるが、安全確保を第一に考え、今後も、対応してほしい。(北エリア学童クラブ全体)

- ・引き続き、補食に関しては、アレルギー対応、食中毒対応、消毒対応に努めてほしい。(北エリア学童クラブ全体)
- ・合理的な配慮が人権尊重につながっていく。資質の向上は、研修を重ねることである程度達成できるが、職員個々がわが身を振り返り、カウンセリングマインドを高めていくことが重要であり、事業者の意図的計画的な配慮が求められる。児童相互の関係は時間の経過により変化していく。状況を十分に把握し、保育に努めてほしい。(北エリア学童クラブ全体)
コロナ禍で難しい状況の中でも「ふれあい事業」等の学童クラブ・わこうっこクラブ共催事業が行われていた。(北エリア学童クラブ・わこうっこクラブ全体)
- ・学童クラブ保育料の未納者をほぼ出さずに徴収できている (北エリア学童クラブ全体)
- ・学童クラブ卒所後、わこうっこクラブが新たに居場所となり、学童との児童同士の交流ができたことは評価できる。(北エリア学童クラブ全体)
- ・児童館、わこうっこクラブ等、他の施設との更なる連携強化を期待したい。(北エリア全体)

⑦学童クラブ一一体型放課後対策事業に関する事項(わこうっこクラブ分)	1 児童の受け入れ、帰宅時間の確認、保護者への引き渡し、一人帰り児童への助言等は適切に行われているか。	3.07
	2 児童の健康管理や移動補助、発達の段階に応じた支援は適切に行われているか。	3.07
	3 学校長への報告・連絡や学童クラブとの連携が適切に図られているか。	3.07
	4 イベント型体験教室が計画に基づき定期的に行われているか。	3.21
	5 わこうっこクラブの職員、イベント型体験教室の外部講師に和光市民を積極的に活用しているか。	3.28
	6 充実した「わこうっこクラブだより」の作成・配布が行われているか。	3.28

【評価の理由】

- ・受入れから見送り、引渡しまで、円滑に実施されている。安全確保のため、児童が記入する参加記録簿を適宜、確認し、利用児童数を常に確認してほしい。外遊び時間等、児童の居場所が複数となる場合は特に、留意してほしい。緊急時の対応のためにも、重要である。(北エリアわこうっこクラブ全体)
- ・わこうっこクラブでは、利用する児童がその日にならなければわからない状況であるが、短時間で児童の状況のある程度把握する支援者の力量も求められている。児童のサインを受容する心がけをお願いしたい。(北エリアわこうっこクラブ全体)
- ・社会情勢の変化により、子ども教室について適宜、対応をお願いした。適切に対応していただいたことに感謝する。(北エリアわこうっこクラブ全体)
- ・「職員配置表」により、わこうっこクラブ職員の88%強の方が和光市在住であることが確認できる。イベント型体験教室の講師は、多少割合が低くなると思われる。市内在住のイベント型体験教室の講師を発掘できるとよい。(北エリアわこうっこクラブ全体)
- ・子ども教室の打合せ時間を設定し、円滑な運営と子ども教室の質の向上に努めている。(北エリアわこうっこクラブ全体)
- ・わこうっこクラブだよりは高いレベルにあるといえる。保護者、地域住民への啓発資料としても重要である。これからも、わが子に体験させてみたいと保護者に思わせるおたよりの作成を

お願いしたい。HPの更新に留意してほしい。(北エリアわこうっこクラブ全体)

- ・市直営事業の頃から有償ボランティアとして活動していたスタッフの多くが、引き続き運営スタッフとして活動している(北エリアわこうっこクラブ全体)。
- ・1年生の一人帰りについて保護者の意向を十分にふまえた方策を社協として考えてほしかった。(北エリア学童クラブ全体)
- ・コーディネーターを中心に、子ども達に寄り添い学年に応じた支援が適切に行われている。子ども教室も計画に基づき滞りなく実施することができた。(北エリアわこうっこクラブ全体)

⑧事業者としての努力がなされているか。	1 業務委託事業は当初計画と整合しているか。	3.00
	2 関係書類について適正な管理、保管をしているか。	3.00
	3 市への報告・連絡等は適正に行われているか。	2.92
	4 収支状況は当初計画と整合しているか。	3.00
	5 長期間安定的な管理運営を行える人的・財政基盤等を確保できているか。	2.92
	6 その他サービスの質を維持・向上するための具体的な工夫がなされているか。	3.57

【評価の理由】

- ・コロナ禍であり、対応が必要な部分があったが、業務委託事業は当初計画と整合しているといえる。(北エリア全体)
- ・概ね適切な収支状況であるといえる。(北エリア全体)
- ・地域交流、多世代交流をねらいとして、地区社協等との関わりを深める取組がされている。特に、学童クラブでのICT活用、写真販売、早朝保育の導入などは、サービスの質を向上させるための工夫として評価したい。わこうっこクラブでは、児童館や学童クラブとの共催事業や一緒に外遊びができる時間を多く取り入れるなど一体型事業の展開に努めている。(北エリア全体)
- ・下新倉児童館は、複合施設のメリットを生かした運営が着実に進められている。(下新倉児童館)
- ・⑧-3 地域、児童同士又は保護者とのトラブルも含め、市への報告・連絡等は速やかに、かつ適正に行うこと。それにあたり、現場と事務局の情報共有を徹底すること。(北エリア全体)
- ・わこうっこクラブスタッフが放課後児童支援員資格を取得する等、スタッフのキャリア支援に積極的である(新倉小わこうっこクラブ)。
- ・社協の施設である児童館や、学童クラブ、地域の人材を取り入れるなど、さらなる連携を図った取り組みを期待したい。(北エリア全体)

結果 $\frac{116.53 \text{ 点 (評点の合計)}}{148 \text{ 点 (最高点の合計)}} \times 100 = 78.74\% \text{ (評点の割合)}$

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
仕様等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
仕様等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
仕様等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
仕様等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点